

保護者様のてびき



歯が生え始めた頃から

歯医者さんは身近な存在



絵本「わくわく歯医者さん！」は、ストーリーを通して、歯医者さんに関する知識を深めていただくように作りました。このてびきでは絵本とあわせて、歯医者さんに行くメリットについてまとめました。

「だって、こわいもん」



お子さまが歯医者さんを怖く思うのには理由があります。
それは「何をされるかわからないから」ではないでしょうか。
ではどうすればいいのでしょうか？

①「あかちゃんのと時から 歯医者さんにかよっていますからね」

みーちゃんのお父さんは歯医者さんです。だから歯を定期的にみてもらっているのです。

赤ちゃんとは具体的にいつくらいのことでしょうか？最初の健診の目安は1歳頃。

この頃になると、歯の本数も増えてくることに加え、
徐々におやつや飲み物で甘いものを摂取しはじめるからです。



② 小児歯科医院の特徴

小児歯科とは子どもを専門にした歯科医院のことで、
お子さまと保護者が安心して診てもらえるよう、
キッズスペースなど、お子さまがリラックスできる工夫がされています。



③ 歯医者さんでは、歯のみがきかたを教えてください

お子さまのはみがき、保護者による仕上げ磨き、自己流になっていませんか？

上手に磨けているか、子どもがはみがきを嫌がる場合どうすれば良いか、などぜひ歯科医院で教えてください。



④ 「シーラントや フッソとふもするよ」

また、生えたばかりの乳歯はむし歯になりやすいため、早い時期からのフッ化物塗布やシーラントがおすすめです。

フッ化物塗布は、フッ化物の入ったジェルを歯に塗る処置。
シーラントは、むし歯になりやすい歯の溝をプラスチックで埋める処置のことです。

乳歯や永久歯の奥歯は溝が深いです。歯ブラシが届きにくく、むし歯になりやすい場所なので、ぜひ歯医者さんで相談してみましょう。



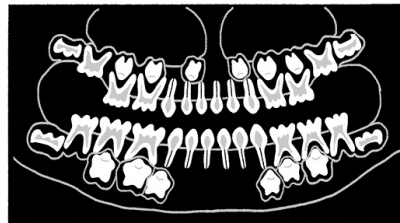
⑤ 「歯もレントゲン(エックス線写真)をとります。」

最後に、歯のエックス線写真に関して。

大人の患者さんのみならず、お子さまに対してもエックス線写真による検査を行います。

エックス線写真の放射線による健康への影響を心配されるかもしれませんが、その量は微々たるものなので、心配はご無用です。

むしろ、見えないむし歯を発見したり、あごの状態を見れるため、お子さまにとってのメリットがたいへん多いといえます。



「歯も レントゲンを とります。
まだ はえてきていない歯まで 見えるんですよー！」

